



# 甲西中学校だより 克己自問 (こっきじもん)

2020・5・27発行

発行者：校長 金子 浩

## 甲西中学校の令和2年度がスタートしました！

新型コロナウイルス感染症予防のための臨時休業期間が解け、今週、子供たちが登校し、甲西中学校の新年度をスタートすることができました。子供たちの明るい笑顔や挨拶に少し安心し、教育活動を再開できることを本当にうれしく思っています。しかしながら、学校を再開していくにあたっては、子供たちや教職員の感染リスクを可能な限り低減していかなければなりません。「学校における新しい生活様式」に基づき、保護者の皆様にも、毎日の健康観察をはじめ、今までになかった内容について、御理解や御協力をいただくことがありますが、何卒よろしくお願いいたします。

## 第64回入学式 ～103名の新入生が仲間入り～

5月24日(日)、甲西中学校第64回入学式を行いました。今年度は、感染防止対策をとったうえで、出席者の人数を制限し、時間も短縮しての実施となりました。新入生代表の大森真之介さんは、誓いの言葉の中で、「真新しい制服を身につけてからは、これから始まる中学校生活がより楽しみになりました。新しい勉強や部活、行事などに積極的に取り組んでいきたいです。」と、力強く話してくれました。一日も早く学校生活に慣れて、元気に活動してほしいです。



## 「凡事徹底！」～放送による始業式より～

一学期の始業式は、全校で集まることを避けて、校内放送を使って行いました。年度始めの校長の話として、当たり前のことを徹底的に行うこと、「凡事徹底」について話しました。勉強、部活動、挨拶、清掃など、甲西中学校の生徒として求められることすべてにおいて、当たり前のことを徹底して行うことで、自分を、そして、甲西中学校を昨年よりさらに成長させてほしいと思います。また、学年を代表して、2年生の高尾秀斗さんは、「何が正しいかを見極め、正しい行動ができる人間になりたい。新型コロナウイルスで学年のスタートが遅れたが、この苦難を乗り越えられるよう皆で協力していきたい。」と抱負を述べました。3年生の佐野孝太さんも、「部活動を良い状態で後輩に引き継ぐこと、苦手教科をなくすこと、最高学年を楽しく終わられるよう学年全員で努力していきたい。」と決意を発表してくれました。